

同労者

シリーズ・パウロ

第27回

パウロの同労者たち

✧ 第1宣教旅行:バルナバ・マルコ

✧ 第2宣教旅行～

- ◆ ルカとトロアスで>

- ・「わたしたち」記述

- ◆ テモテとリストラで>

- ◆ シラス(シルワノ)

✧ 協力者

- ◆ アキラとプリスキラ・アポロ・テキコ……

ルカ

✧ 医者であった

- ◆「愛する医者ルカとデマスも、あなたがたによろしくと言っています。」＜コロサイ 4:14＞

✧ 常にパウロと共に行動し、心と体を支えた

- ◆「ルカだけがわたしのところにいます。」
＜Ⅱテモテ 4:11＞

✧ パウロの書記も務めた

✧ 後に、ルカ福音書と使徒言行録を著した

テモテ

✳ ギリシャ人の父とユダヤ人の母の元に生まれ、祖母・母から信仰を受け継いだ

◆「パウロは、デルベにもリストラにも行った。そこに、信者のユダヤ婦人の子で、ギリシア人を父親に持つ、テモテという弟子がいた。」＜使徒16:1-3＞

✳ パウロが最も信頼した一番弟子

◆「テモテのようにわたしと同じ思いを抱いて、親身になってあなたがたのことを心にかけている者はほかにいないのです。」＜フィリピ 2:20＞

テモテ

✧ パウロの代理・使者として遣わされた

- ◆ 「テモテをそちらに遣わしたのは、このことのためです。彼は、わたしの愛する子で、主において忠実な者であり…」＜ I コリント 4:17 ＞

✧ パウロの6つの手紙で共同執筆者とされている

- ◆ II コリント: 「パウロと兄弟テモテから」
- ◆ フィリピ: 「パウロとテモテから」
- ◆ コロサイ: 「パウロと兄弟テモテから」
- ◆ I II テサロニケ: 「パウロ、シルワノ、テモテから」
- ◆ フィレモン: 「パウロと兄弟テモテから」

シラス(シルワノ)

- ✳ ルカはシラス(使徒言行録), パウロはシルワノと呼ぶ(書簡)
- ✳ エルサレム教会で指導的な立場にいた人
 - ◆「選ばれたのは、バルサバと呼ばれるユダおよびシラスで、兄弟たちの中で指導的な立場にいた人たちである。」<使徒15:22>
- ✳ 「**預言者**」と呼ばれている
 - ◆「ユダとシラスは預言する者でもあったので、いろいろと話をして兄弟たちを励まし力づけ、」<使徒15:32>

シラス

✧ フィリピではパウロと共にむち打たれ、投獄された

- ◆「真夜中ごろ、パウロとシラスが賛美の歌をうたって神に祈っていると、ほかの囚人たちはこれに聞き入っていた。」＜使徒 16:25＞

✧ パウロの最強のサポーターであった

- ◆「シラスとテモテがマケドニア州からやって来ると、パウロは御言葉を語ることに専念し、ユダヤ人に対してメシアはイエスであると力強く証しした。」＜使徒 18:5＞

同労者の役割

- ✧ 健康管理
- ✧ 書記
- ✧ 護衛
- ✧ 使者
- ✧ 理解者
- ✧ 話し相手
- ✧ 助言者

彼らがいたから
パウロはあれだけのことを
成し遂げることができた

神は人を一人では用いられない

- ✳ 自らの力を過信しないために
- ✳ 足りない部分を補い合うために
- ✳ 互いに働きかけ合って成長するために
 - ◆「キリストにより、体全体は、あらゆる節々が補い合うことによってしっかり組み合わされ、結び合わされて、おのおのの部分は分に応じて働いて体を成長させ、自ら愛によって造り上げられてゆくのです。」＜エフェソ4:16＞